

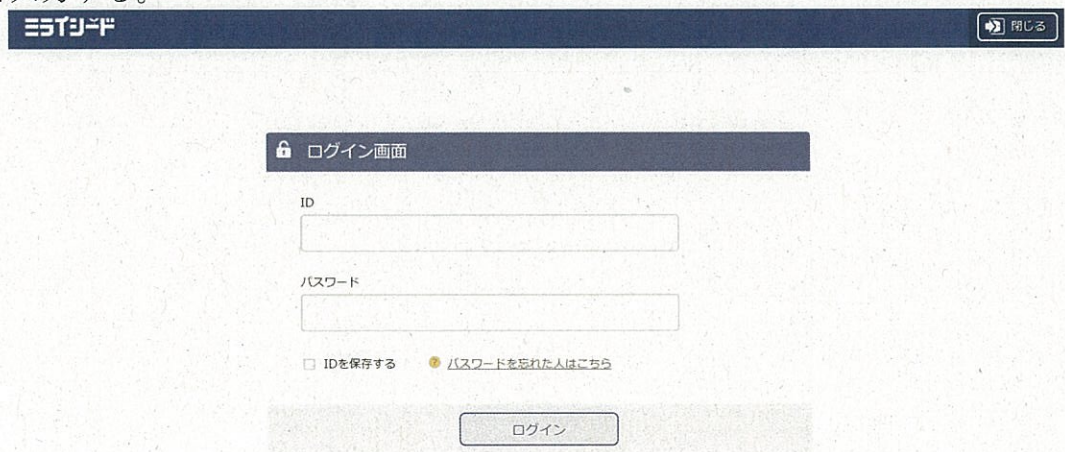
(1)-① 原告：ログイン画面

① ユーザは、それぞれ、学校、ID 及びパスワードを入力する。



被告：ログイン画面

① オクリンク自体に対応するログイン画面はない。参考までにオクリンクを含む総合ソフトのミライシードのログイン画面を示す。ユーザは、それぞれ、ID 及びパスを入力する。



(1)-① 原告：ログイン画面

① ユーザーは、それぞれ、学校、ID 及びパスワードを入力する。

ロイロノート
スクール

学校
学校ID

ユーザー
ユーザーID

パスワード

ログイン

2.8.3 (2320)

被告：ログイン画面

② オクリンク自体に対応するログイン画面はない。参考までにミライシードの画面を示す。ログイン後表示される画面で、学年及びクラスを選択する。

ミライシード 閉じる

🔒 クラス選択

学年

1年 2年 3年 4年 5年 6年

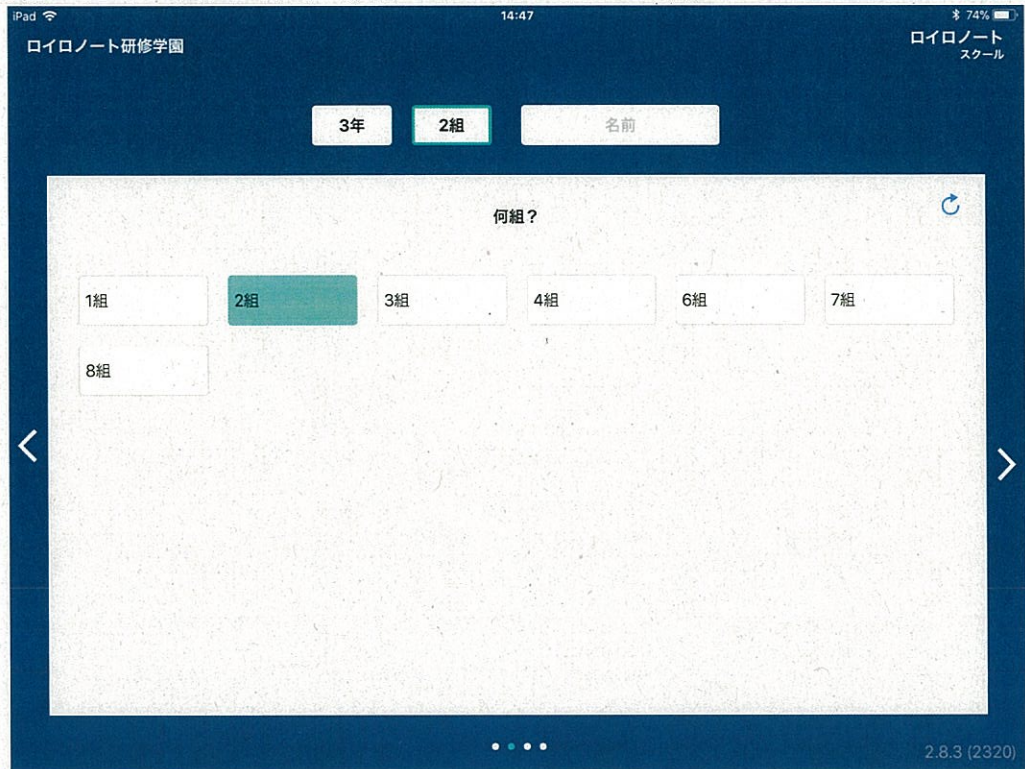
組

1組 2組 3組 4組 開発組

決定

(1)-② 原告：ログイン画面

※ 簡易ログイン画面では、名前のみでログインが可能



被告：ログイン画面

※ 簡易ログイン画面は存在しない。

(1)-③ 原告：ログイン画面

※ 簡易ログイン画面では、名前のみでログインが可能

ロイロノート研修学園

14:47 74%

ロイロノート
スクール

3年 2組 名前

名前は？

生徒 001	生徒 002	生徒 003	生徒 004	生徒 005	生徒 006
生徒 007	生徒 008	生徒 009	生徒 010	生徒 011	生徒 012
生徒 013	生徒 014	生徒 015	生徒 016	生徒 017	生徒 018
生徒 019	生徒 020	生徒 021	生徒 022	生徒 023	生徒 024
生徒 025	生徒 026	生徒 027	生徒 028	生徒 029	生徒 030
生徒 031	生徒 032	生徒 033	生徒 034	生徒 035	生徒 036

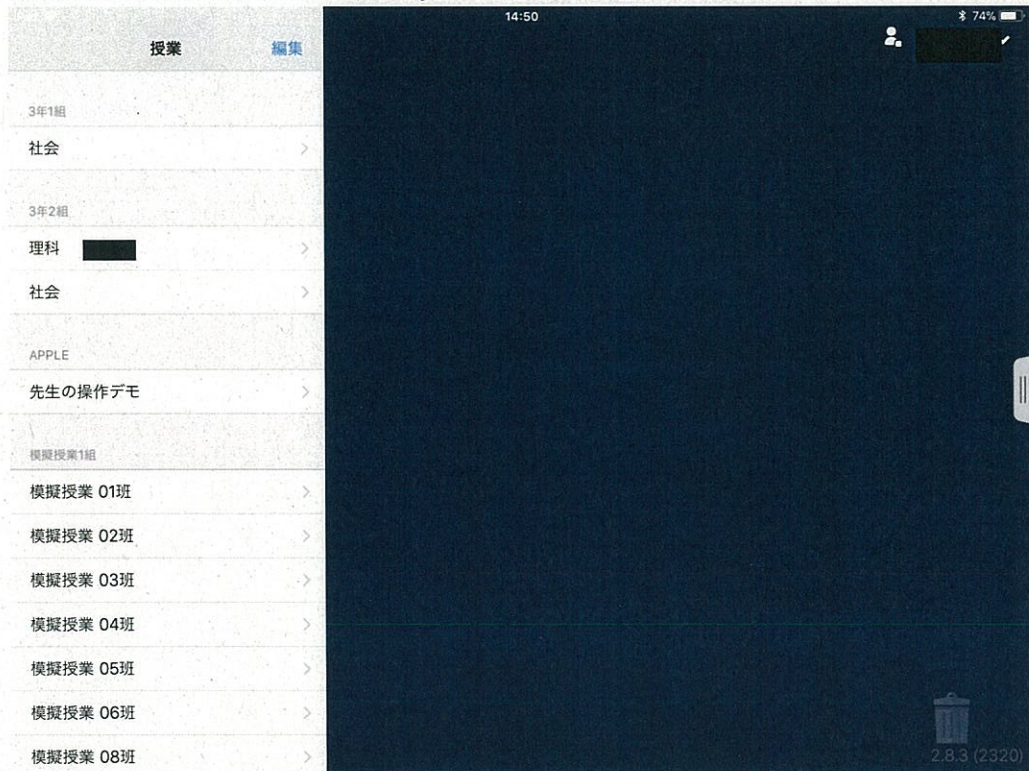
2.8.3 (2320)

被告：ログイン画面

※ 簡易ログイン画面は存在しない。

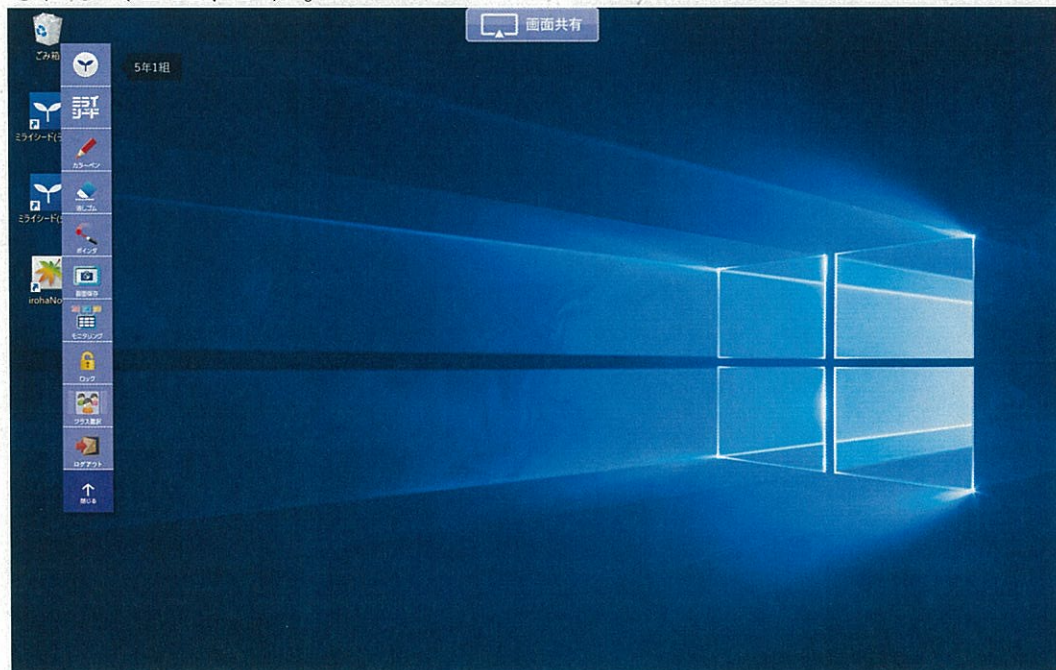
(2)-① 原告：起動画面

① 画面左側に表示される授業一覧から授業を選択する。



被告：起動画面

① 表示されたランチャーをクリックすると各アプリケーションのアイコンが表示される (乙 21、24)。



(2)-② 原告：起動画面

② ノートの一覧から、新規作成又は過去に作成したノートをタップする。



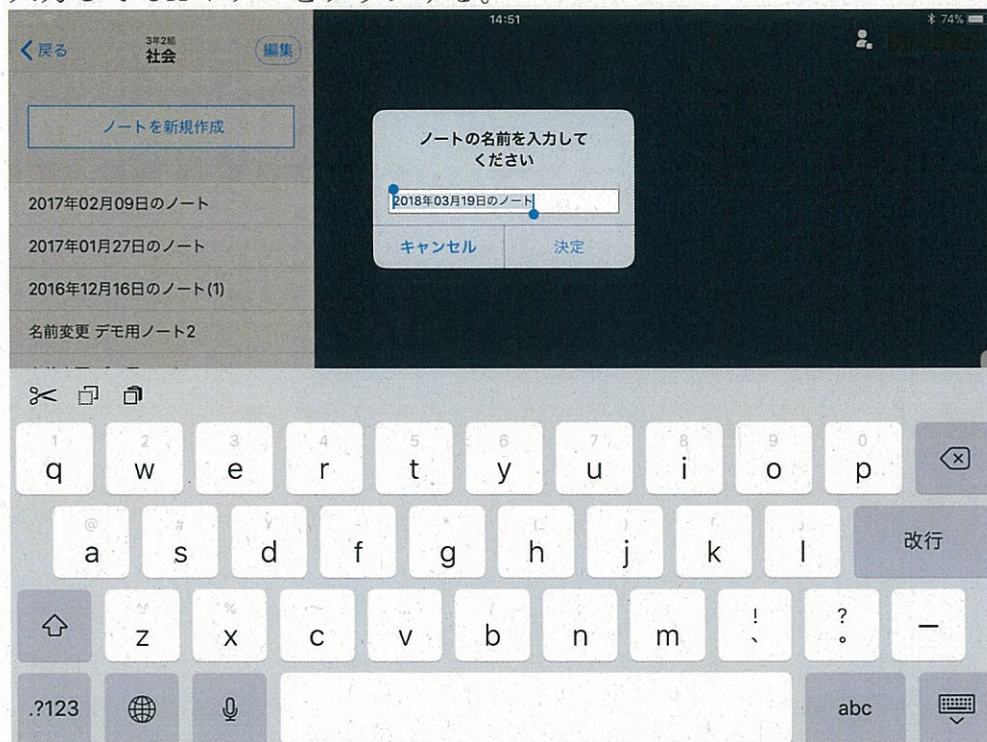
被告：起動画面

② オクリンクをタップすると、時間割画面が表示される（乙5のP.2 スタート画面①）。



(2)-③ 原告：起動画面

- ③ 新規作成をタップした場合、ノート名入力画面が表示されるため、ノート名を入力して OK ボタンをタップする。



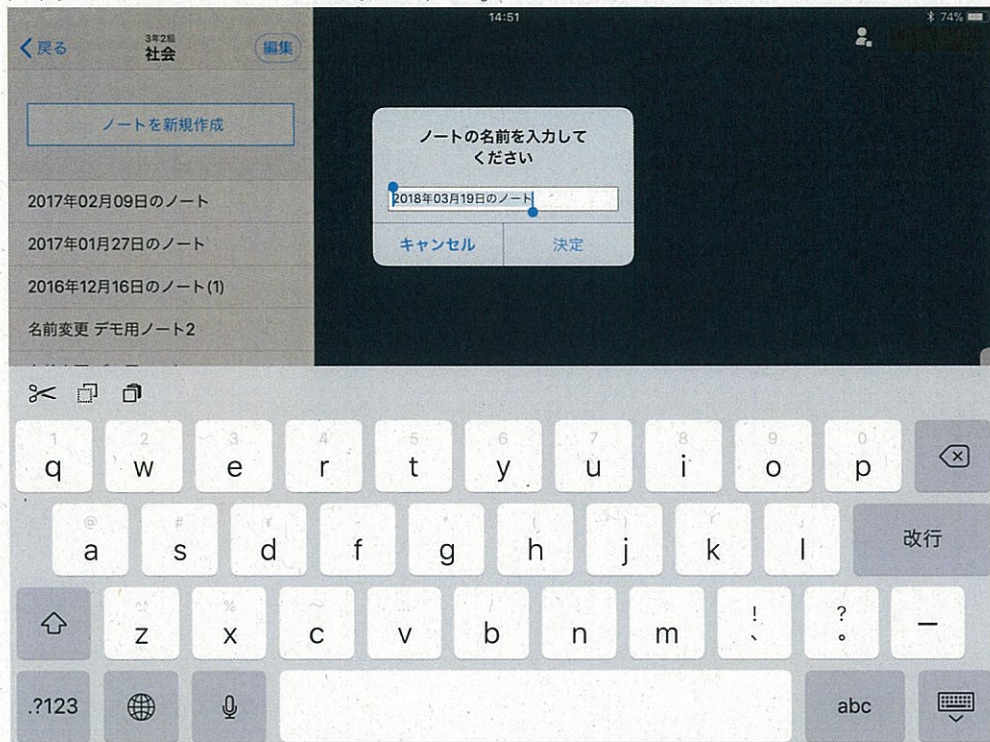
被告：起動画面

- ③ 単元を選択すると教材が起動する（乙 5 の P.2 スタート画面②）。



(2)-③ 原告：起動画面

- ③ 新規作成をタップした場合、ノート名入力画面が表示されるため、ノート名を入力して OK ボタンをタップする。



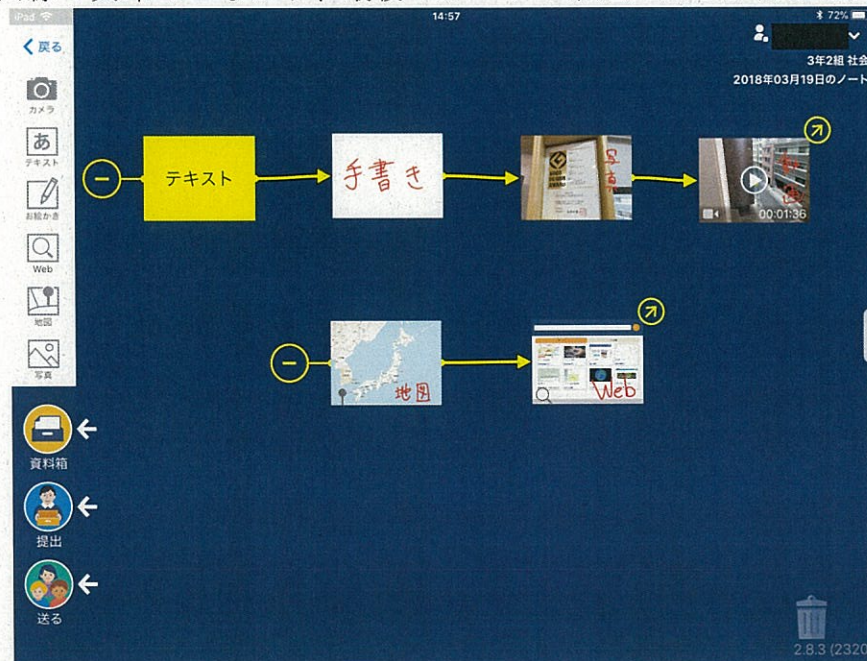
被告：起動画面

- ③ 単元を選択すると教材が起動する（乙 5 の P.2 スタート画面③）。



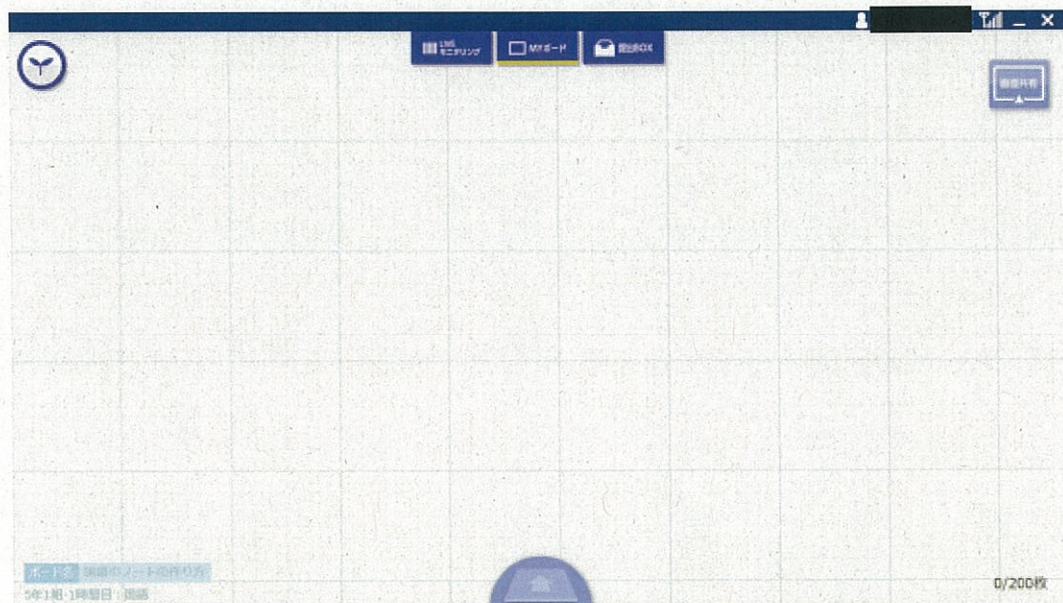
(3) 原告：メイン画面

- ① メイン画面は、作成したカードが表示されるフィールド領域、ランチャーメニュー表示ボタン、スタート画面に戻るボタン、カード作成メニューボタン、カード送受信領域で構成される
- ② 作成されたカードはフィールド領域に表示される。連結したカードは、直線又は曲線の矢印でつながり、最後のカードの末尾には⌂が表示される。



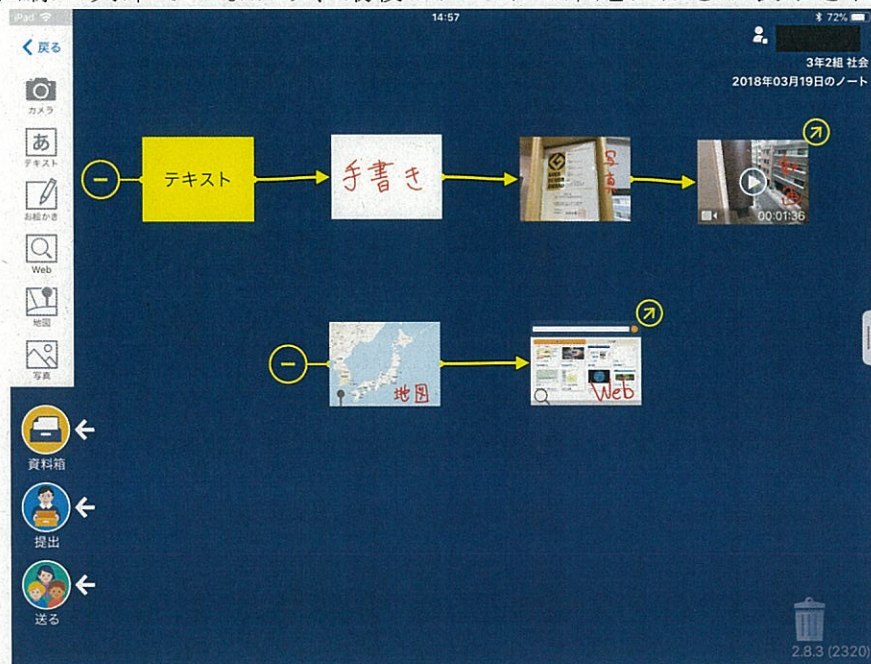
被告：メイン画面

- ① メイン画面は、フィールド領域、ランチャーメニュー表示ボタン、画面切り替えボタン（教師専用）、画面共有ボタン、カード送受信領域で構成される（乙5のP.3 メイン画面）。



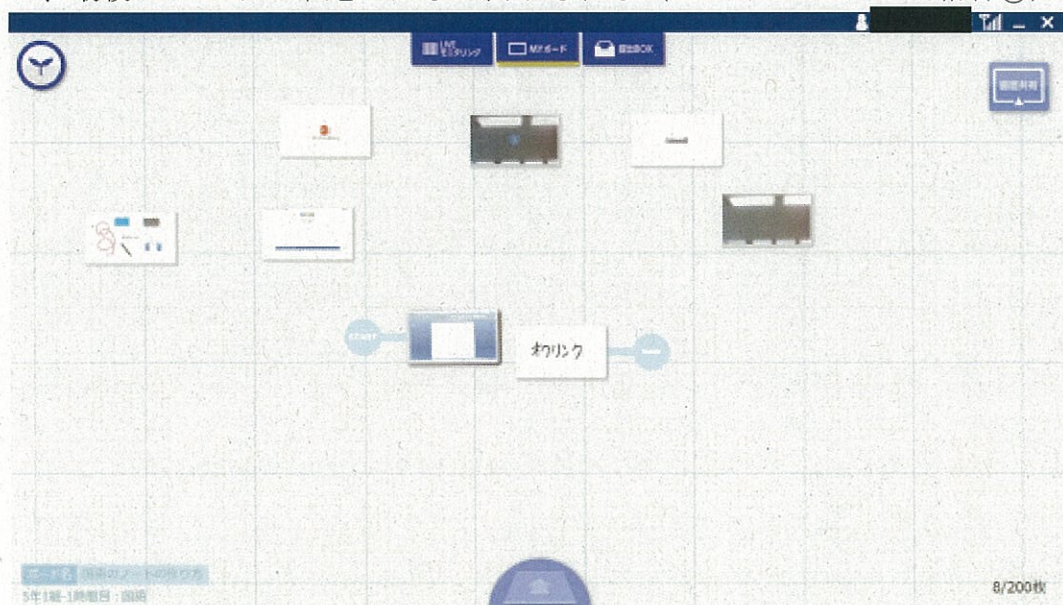
(3) 原告：メイン画面

- ① メイン画面は、作成したカードが表示されるフィールド領域、ランチャーメニュー表示ボタン、スタート画面に戻るボタン、カード作成メニューボタン、カード送受信領域で構成される
- ② 作成されたカードはフィールド領域に表示される。連結したカードは、直線又は曲線の矢印でつながり、最後のカードの末尾には⊖が表示される。



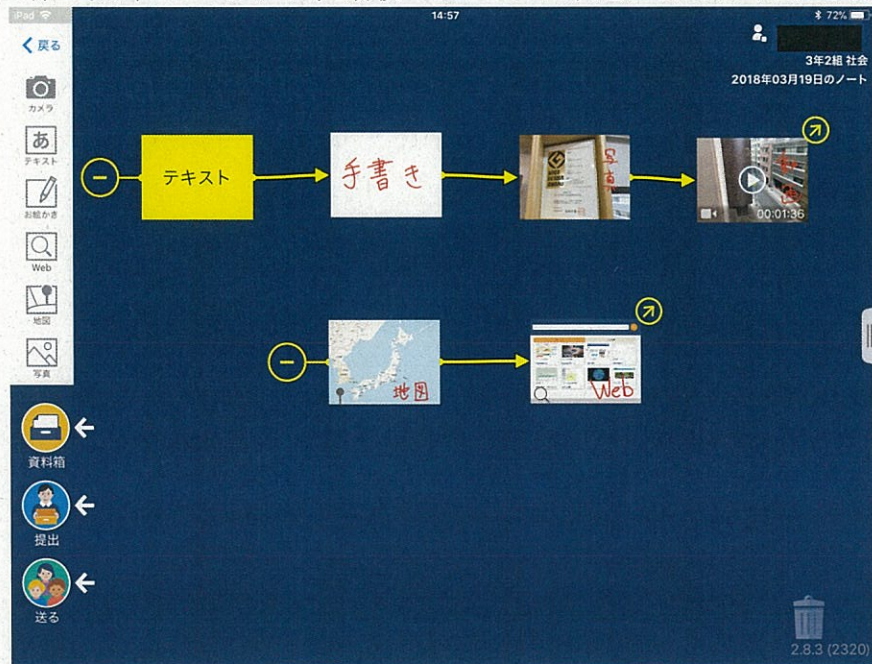
被告：メイン画面

- ② 作成されたカードはフィールド領域に表示される。連結したカードは、画面横方向に平行して一直線で表示され、最初のカードの冒頭には「START」の文字が、最後のカードの末尾には⊖が表示される（乙5のP.21 カード結合①）。



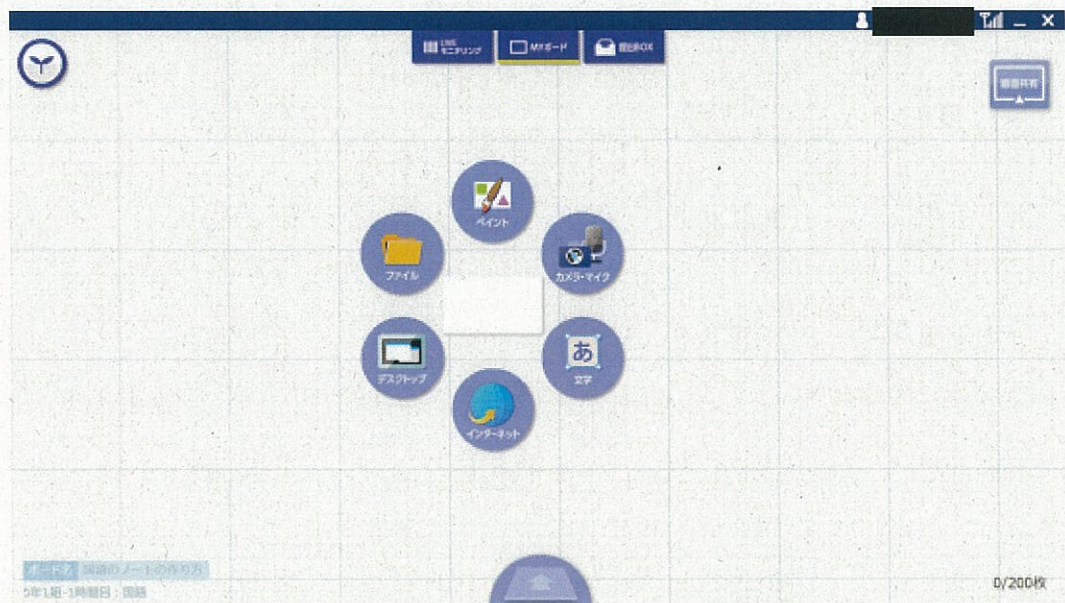
(3) 原告：メイン画面

- ① メイン画面は、作成したカードが表示されるフィールド領域、ランチャーメニュー表示ボタン、スタート画面に戻るボタン、カード作成メニューボタン、カード送受信領域で構成される
- ② 作成されたカードはフィールド領域に表示される。連結したカードは、直線又は曲線の矢印でつながり、最後のカードの末尾には⊖が表示される。



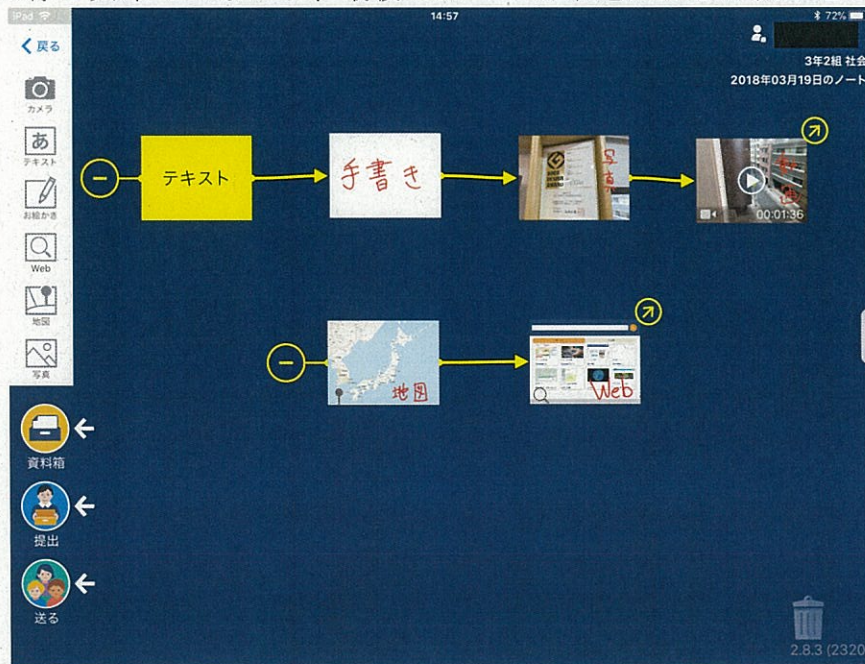
被告：メイン画面

- ③ フィールド領域をタップすると、リング状のカード作成機能が表示される（乙5のP.5 カード作成メニュー）。



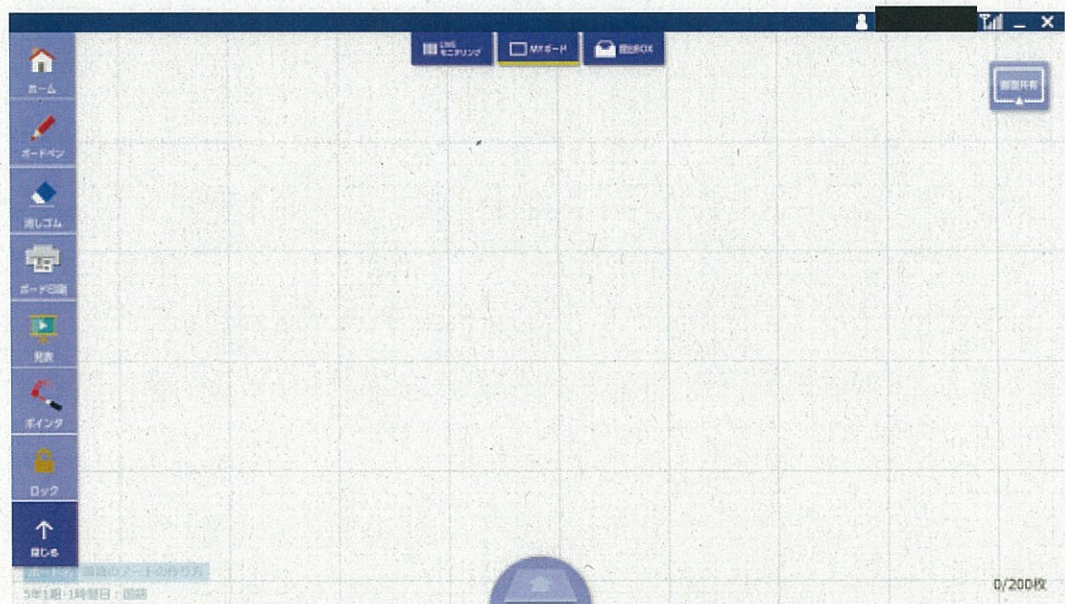
(3) 原告：メイン画面

- ① メイン画面は、作成したカードが表示されるフィールド領域、ランチャーメニュー表示ボタン、スタート画面に戻るボタン、カード作成メニューボタン、カード送受信領域で構成される
- ② 作成されたカードはフィールド領域に表示される。連結したカードは、直線又は曲線の矢印でつながり、最後のカードの末尾には⊖が表示される。



被告：メイン画面

- ④ 画面左上のボタンをタップすると、縦一列のランチャーが表示される（乙5のP.3②）。



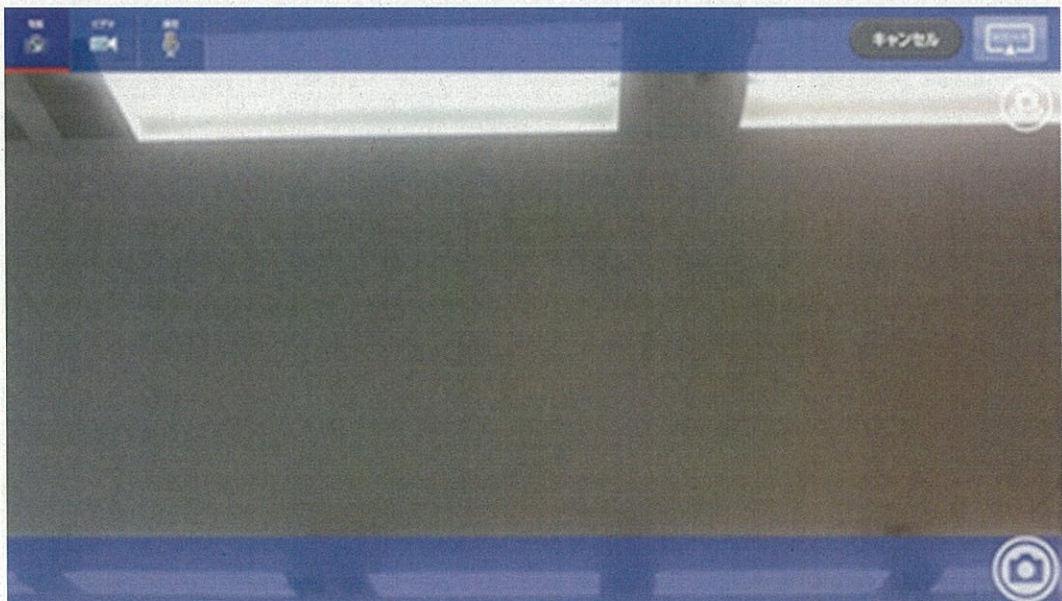
(4) 原告：写真撮影画面（カメラ機能）

- ① カード作成メニューボタンの「カメラ」をタップすると、撮影画面が表示される。



被告：写真撮影画面（カメラ機能）

- ① カード作成メニューボタンの「カメラ・マイク」をタップすると、撮影画面が表示される（乙5のP.8②）。



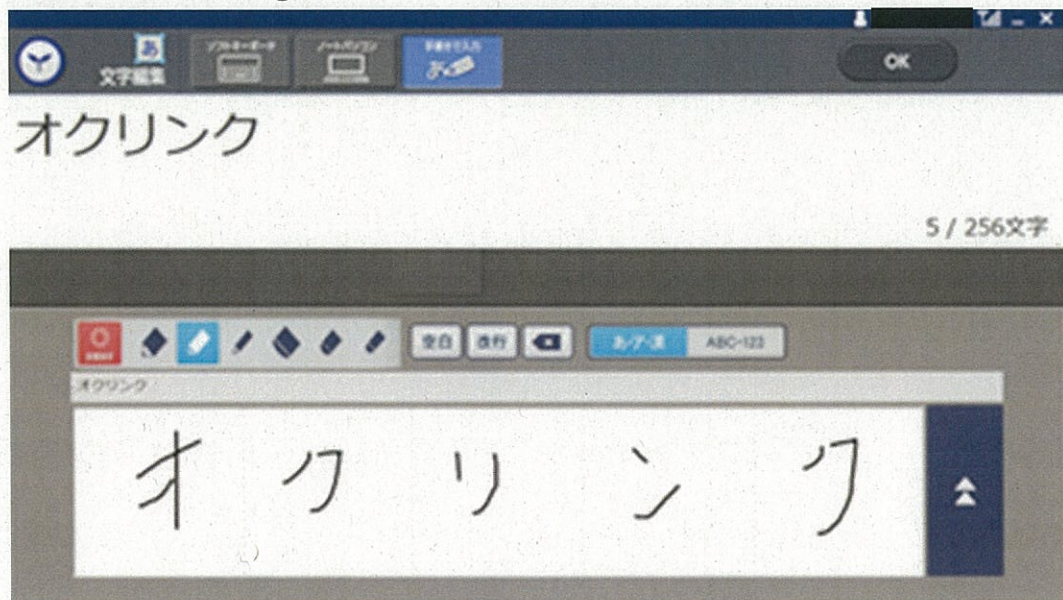
(5)-① 原告：テキスト作成画面（テキスト機能）

- ① カード作成メニューボタンの「テキスト」をタップすると、フィールド領域に選択した色のカードが表示される。
- ② カードをタップすると編集画面が表示され、「ここから文字を入力」をタップすることで文字入力機能を使用出来る。



被告：テキスト作成画面（テキスト機能）

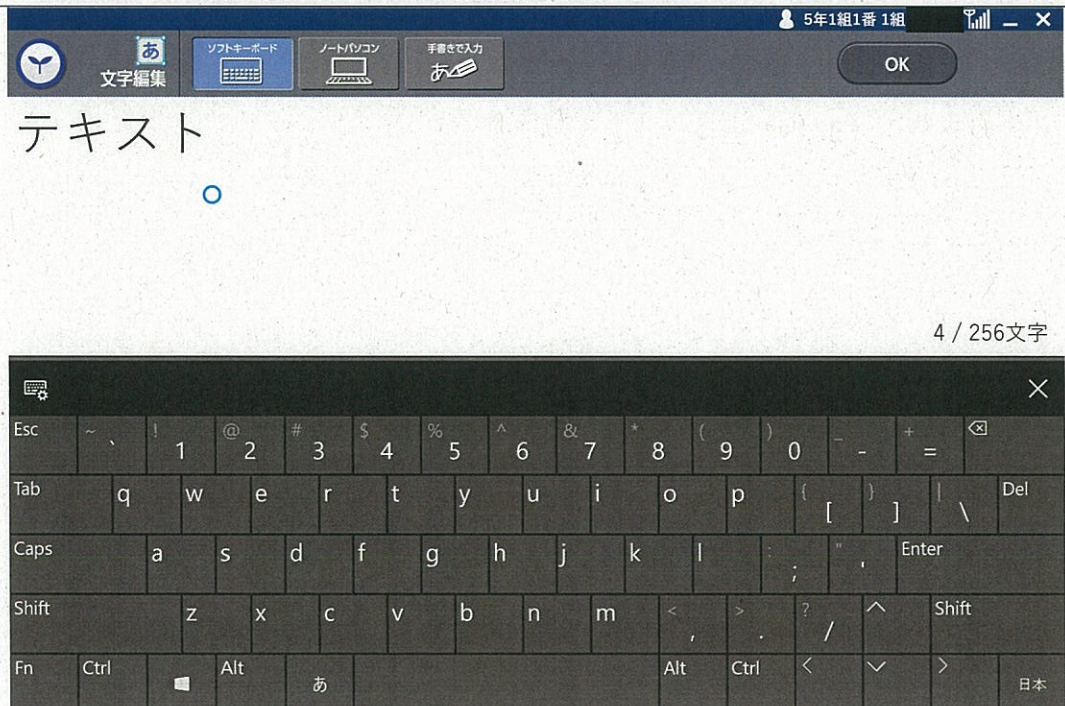
- ① カード作成メニューボタンの「文字」をタップすると、文字作成画面が表示される（乙5のP.11②）。



(5)-② 原告：テキスト作成画面（テキスト機能）



被告：テキスト作成画面（テキスト機能）



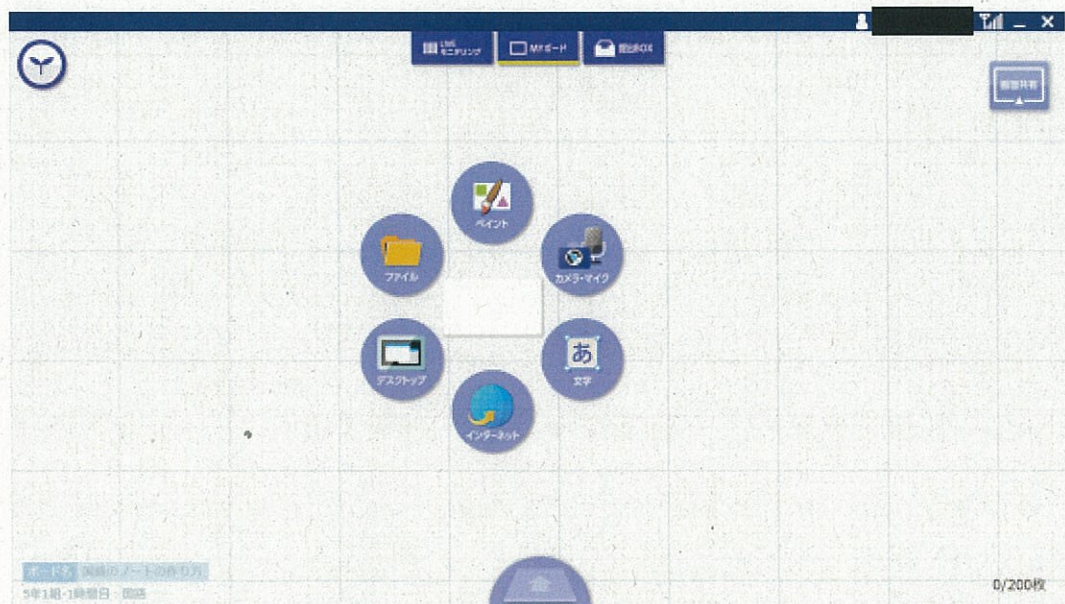
(6)-① 原告：描画作成画面（フリーハンド機能）

- ① カード作成メニューボタンの「お絵かき」をタップすると、フィールド領域にお絵かき用のカードが表示される。
- ② カードをタップすると編集画面が表示され、「ここからお絵かき」をタップすることで描画機能を使用出来る。



被告：描画作成画面（フリーハンド機能）

- ① カード作成メニューの「ペイント」をタップすると、ペイント作成画面が表示される（乙5のP.5 ペイント作成①）。



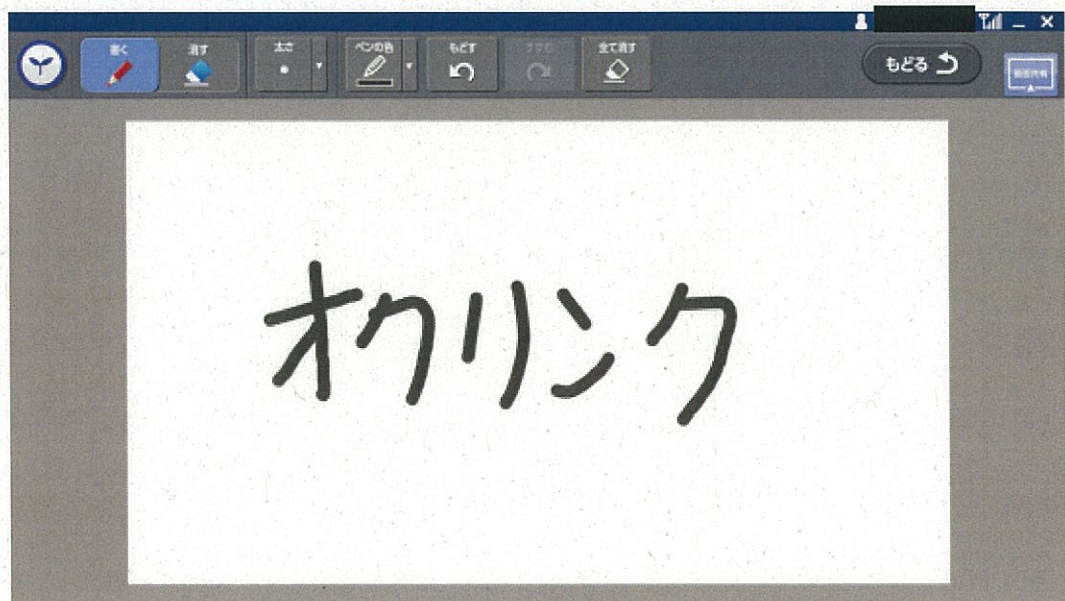
(6)-① 原告：描画作成画面（フリーハンド機能）

- ① カード作成メニューボタンの「お絵かき」をタップすると、フィールド領域にお絵かき用のカードが表示される。
- ② カードをタップすると編集画面が表示され、「ここからお絵かき」をタップすることで描画機能を使用出来る。

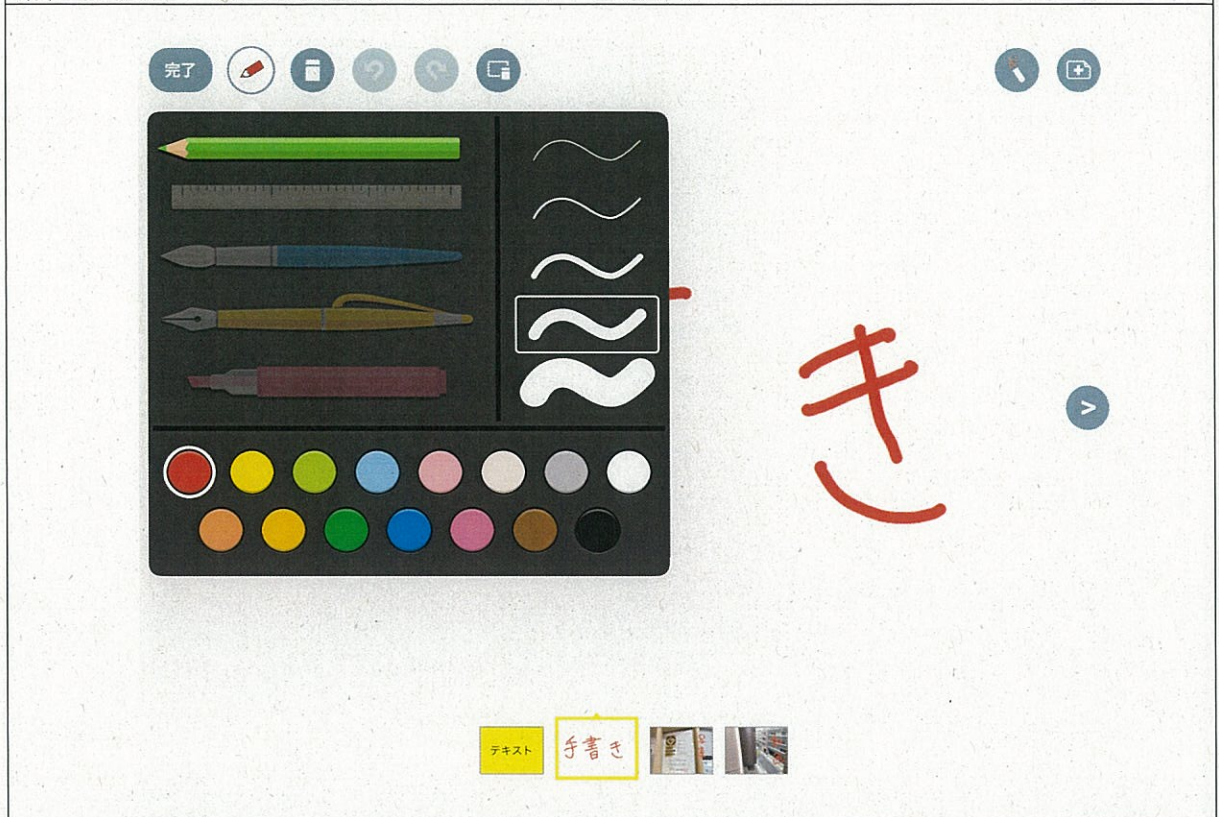


被告：描画作成画面（フリーハンド機能）

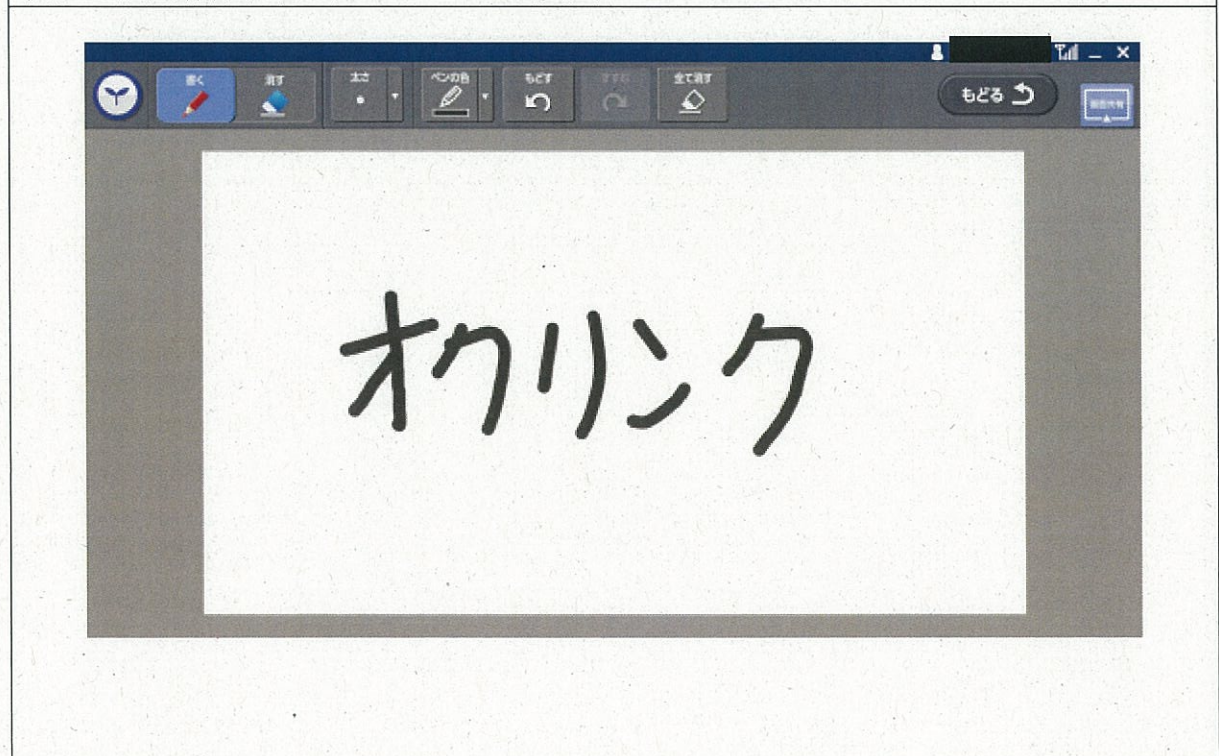
- ① カード作成メニューの「ペイント」をタップすると、ペイント作成画面が表示される（乙 5 の P.5 ペイント作成②）。



(6)-② 原告：描画作成画面（フリーハンド機能）



被告：描画作成画面（フリーハンド機能）



(7)-① 原告：Web サイト表示画面

- ① カード作成メニューボタンの「Web」をタップすると、フィールド領域にカードが表示される。
- ② カードをタップすると編集画面が表示され、「ここから Web 検索」をタップすることでウェブサイトを検索して、画面をキャプチャする機能を使用出来る。



↑
ここから地名を検索



被告：Web サイト表示画面

- ① カード作成メニューボタンの「インターネット」をタップすると、ウェブサイトを検索及び編集する画面が表示される（乙5のP.14②）。



広告掲載 ビジネス/パートナー Google Google について Google.com
© 2011 Google Inc. 検索

(7)-② 原告：Web サイト表示画面

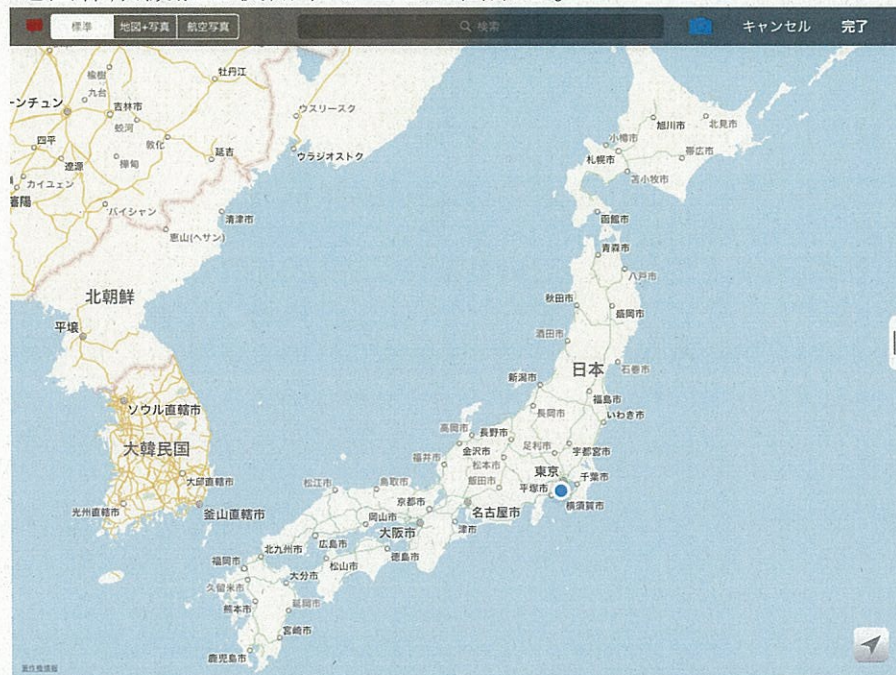


被告：Web サイト表示画面



(8) 原告：地図表示画面

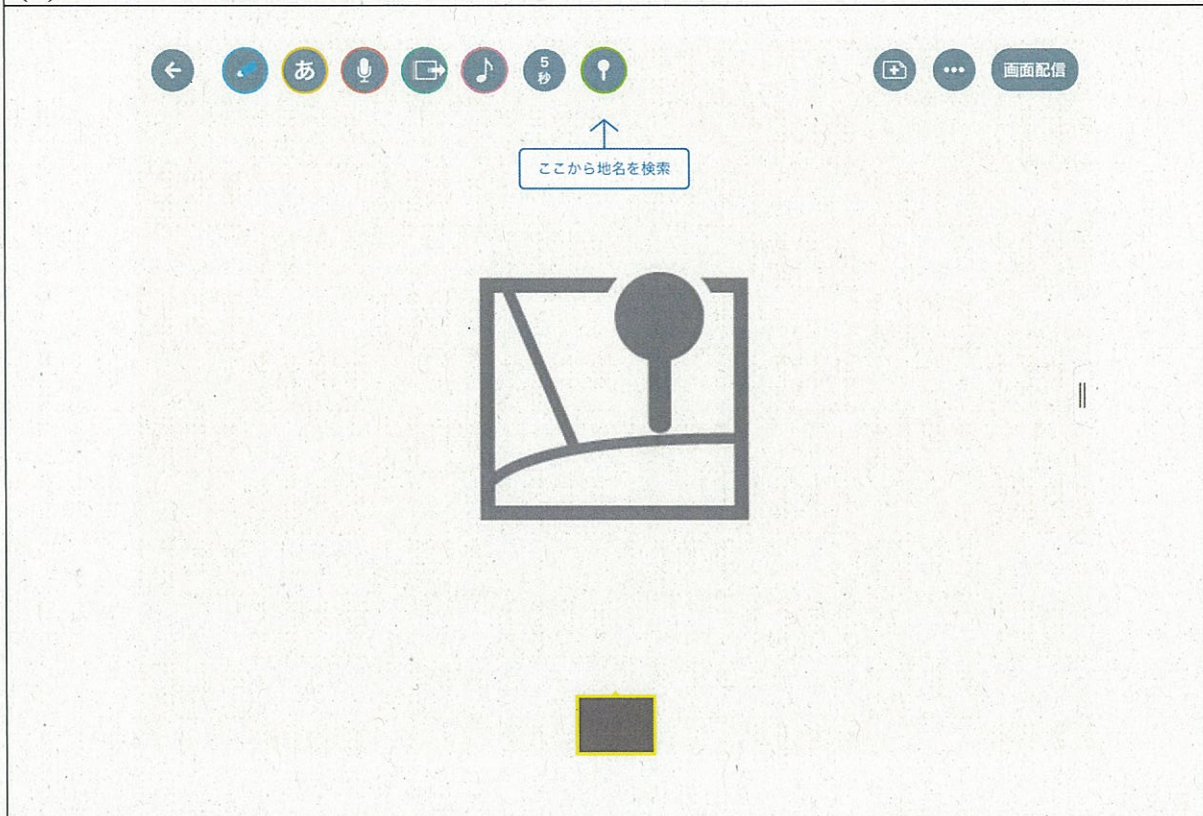
- ① カード作成メニューボタンの「地図」をタップすると、フィールド領域にカードが表示される。
- ② カードをタップすると編集画面が表示され、「ここから地名」をタップすることで地図作成機能を使用することが出来る。



被告：地図表示画面

該当する機能自体が存在しない。

(8) 原告：地図表示画面



被告：地図表示画面

当該機能なし

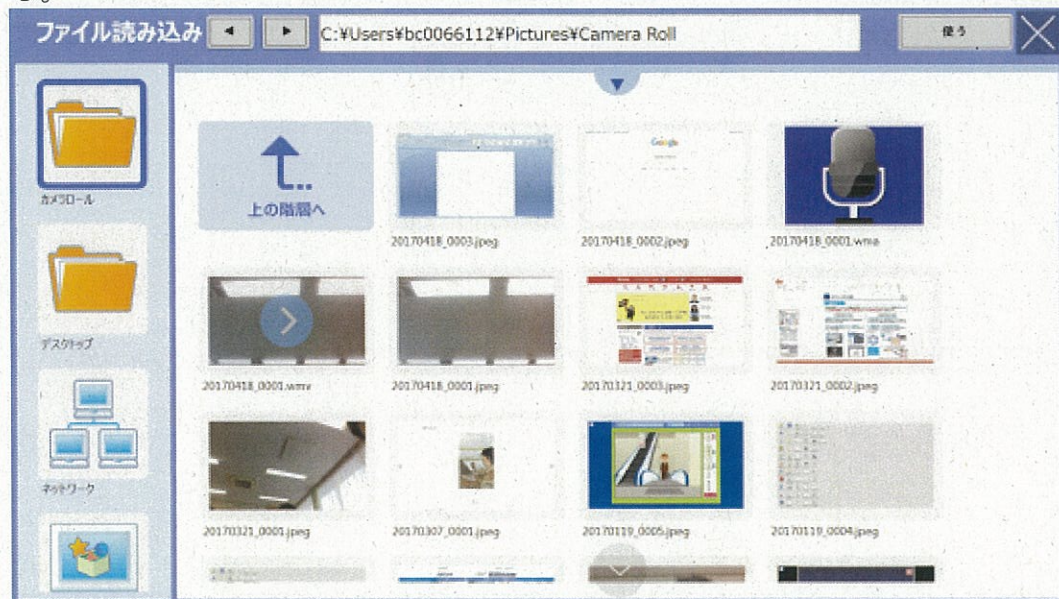
(9)-① 原告：ファイル画面

- ① カード作成メニューボタンの「写真」をタップすると、画面左側にファイル作成画面が表示される。
- ② 表示される写真を選択することでフィールド領域にカードが作成される。

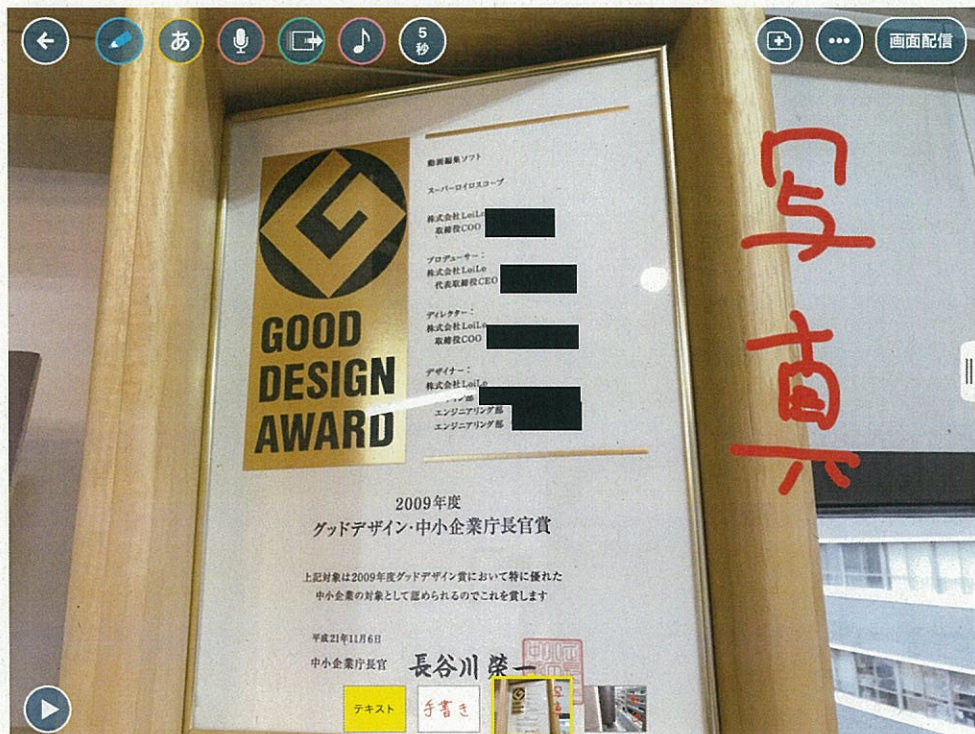


被告：ファイル画面

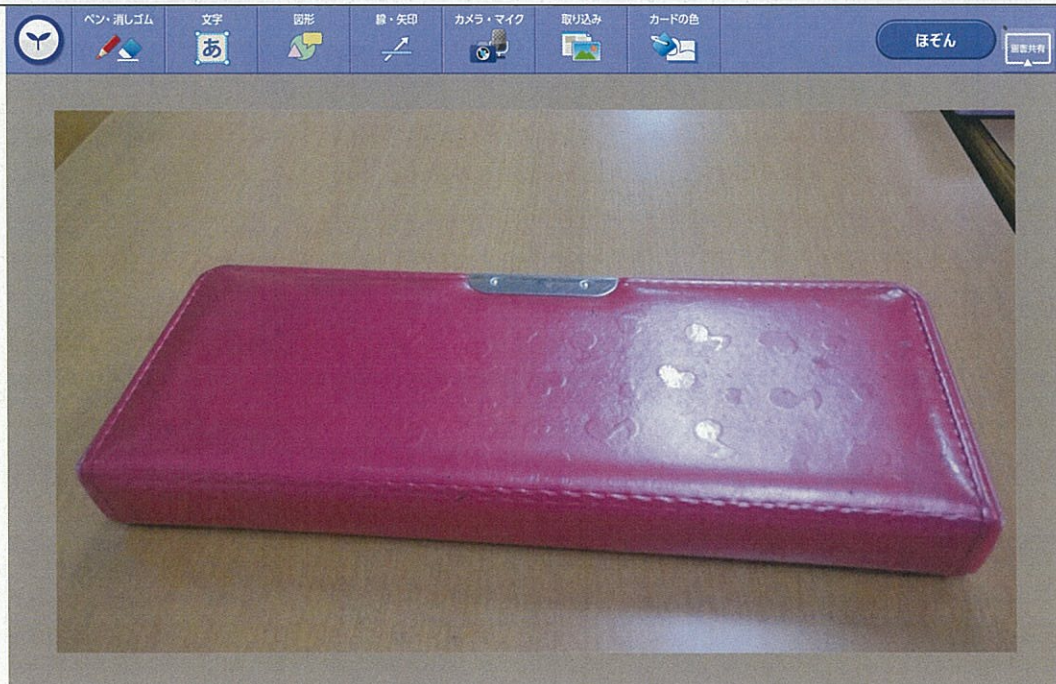
- ① カード作成メニューボタンの「ファイル」をタップすると、画面全体にファイル作成画面が表示される（乙5のP.19②）。
- ② 使用するファイルをタップすることで、フィールド領域にカードが作成される。



(9)-② 原告：ファイル画面



被告：ファイル画面



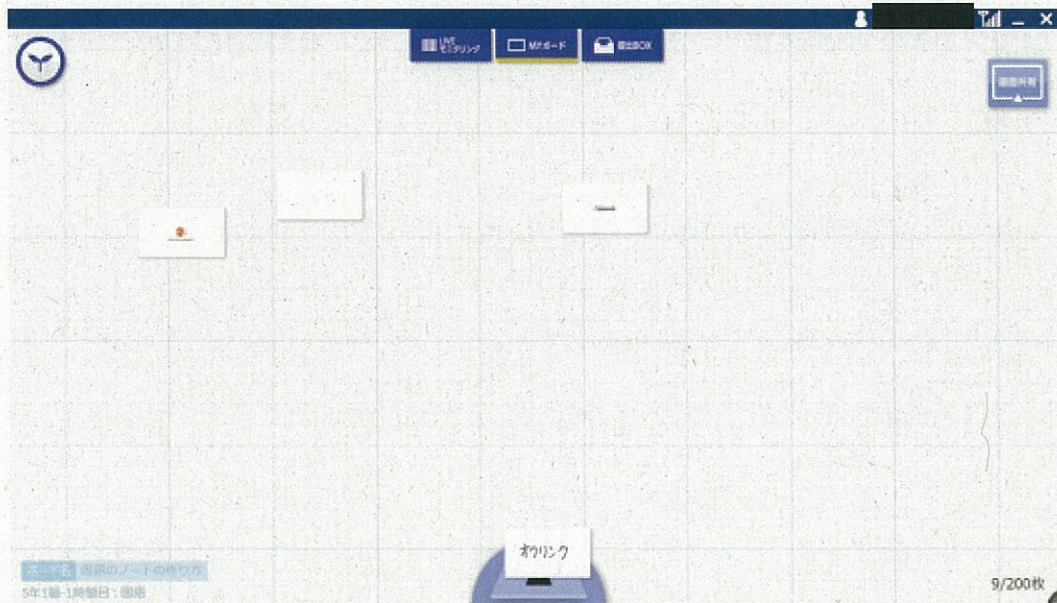
(10)-① 原告：提出・送信

- ① メイン画面のカード送受信領域をタップすると、送信先が「全員」であるか「個人」であるかを選択するダイアログが表示される。



被告：提出・送信

- ① フィールド領域下部のカード送受信領域にカードをドラッグ&ドロップする（乙5のP.26作成したカード単体及び連結カードを送信する①）。



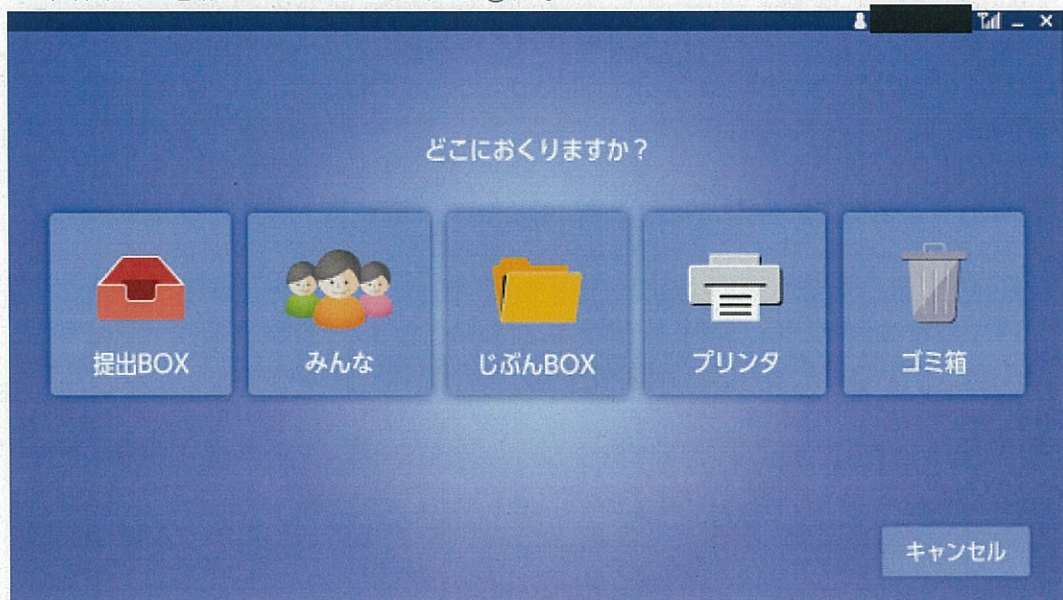
(10)-① 原告：提出・送信

- ① メイン画面のカード送受信領域をタップすると、送信先が「全員」であるか「個人」であるかを選択するダイアログが表示される。



被告：提出・送信

- ② 表示される送り先選択画面から、送信先を選択する（乙5のP.26作成したカード単体及び連結カードを送信する②）。

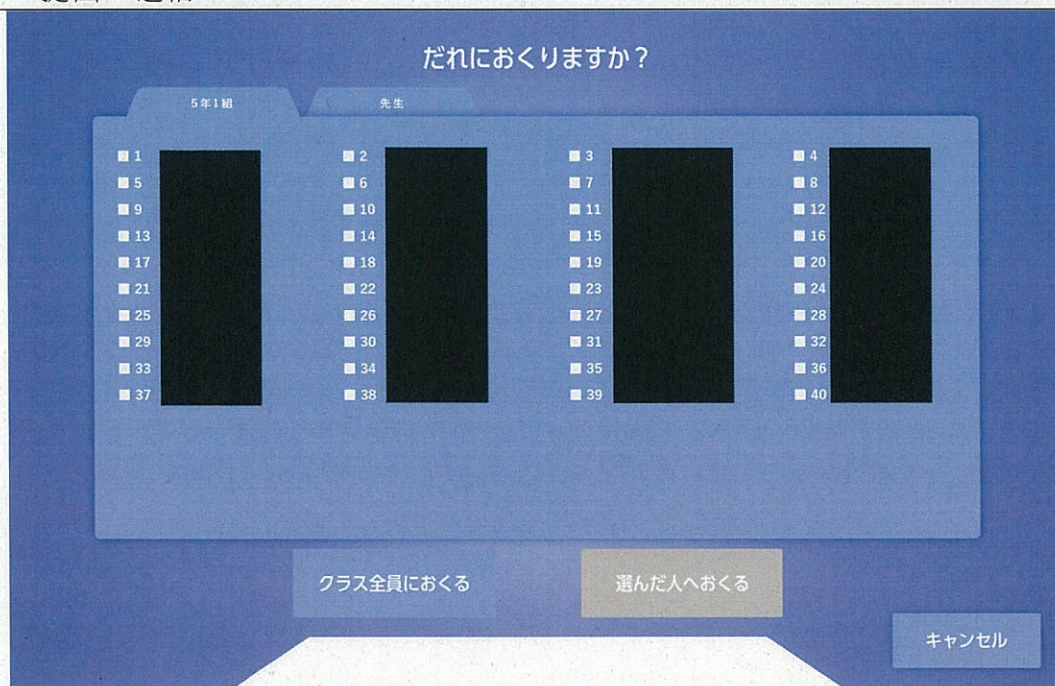


(10)-② 原告：提出・送信

② 送信先の詳細を選択してカードを送信する。



被告：提出・送信



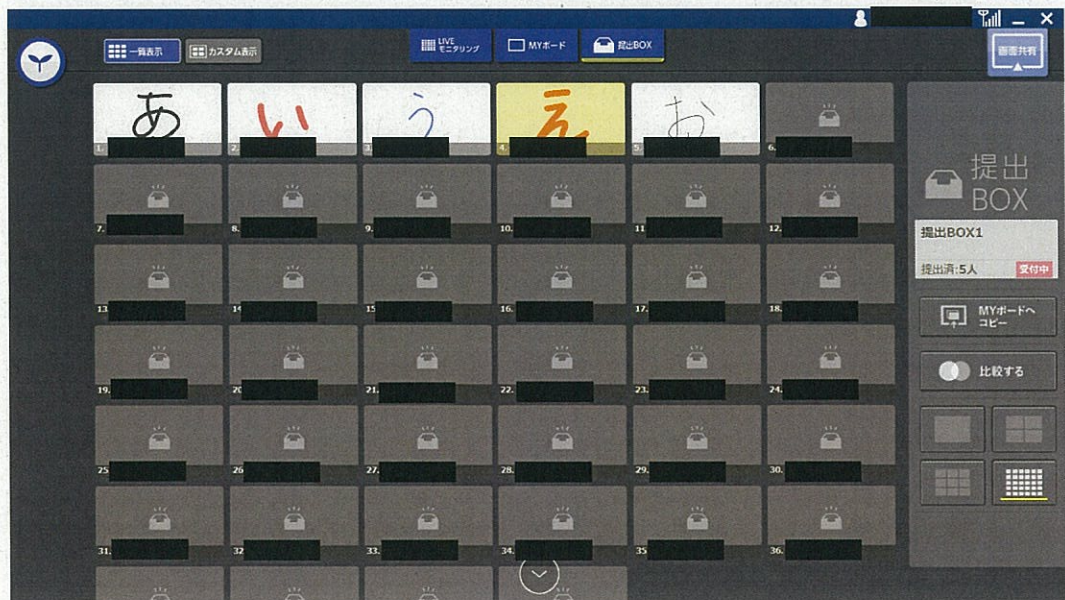
(11) 原告：提出データ画面

- ① 生徒から提出されたデータは、最小化された各生徒のカードが7列×6段等で整列した形で表示される。

生徒 001	生徒 002	生徒 003	生徒 005	生徒 004	生徒 006
$\begin{array}{r} 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \end{array}$	$\begin{array}{r} 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \end{array}$	$\begin{array}{r} 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \end{array}$	$\begin{array}{r} 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \\ 10 \times 22 = 220 \end{array}$	X	X
生徒 007	生徒 008	生徒 009	生徒 010	生徒 011	生徒 012
X	X	X	X	X	X
生徒 014	生徒 015	生徒 016	生徒 017	生徒 018	生徒 019
X	X	X	X	X	X
生徒 021	生徒 022	生徒 023	生徒 024	生徒 025	生徒 026
X	X	X	X	X	X
生徒 028	生徒 029	生徒 030	生徒 031	生徒 032	生徒 033
X	X	X	X	X	X
生徒 035	生徒 036	生徒 037	生徒 038	生徒 039	生徒 040
X	X	X	X	X	X
生徒 041					

被告：提出データ画面

- ① 生徒から提出されたデータは、最小化された各生徒のカードが6列×6列等で整列した形で表示される（乙5のP.29 教師へ提出されたカードを表示③）。



(12) 原告：比較画面

- ① 提出箱に送られたデータの中から特定のデータを選択し、比較することが出来る。

完了 $\begin{array}{r} 10 \\ \times 22 \\ \hline 20 \\ 20 \\ \hline 220 \end{array}$ 220	$10 \times 22 = ?$ $10 \times 22 = 220$ 生徒 005
$10 \times 22 = ?$ $10 \times 22 = 10 \times (30 - 8) = 300 - 80 = 220$ 生徒 003	$10 \times 22 = ?$ $10 \times 22 = 10 \times (20 + 2) = 200 + 20 = 220$ 生徒 002

被告：比較画面

- ① 回答一覧画面から特定の生徒のみを表示することが出来る。

